

## マルチステークホルダー方針について

当社は、コーポレートブランドメッセージとして「あなたとつくる、つなぐ、未来へ」を掲げ、企業理念である「ユーザー現場主義に基づき、真に価値ある商品、サービス、情報を提供することでお客様の満足に配慮するとともに、豊かな社会の建設に貢献する」ために事業運営を行っています。持続的に成長し続けるためには、株主、従業員、取引先、顧客、地域社会をはじめとする様々なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果については、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であり、以下の取組を進めてまいります。

### 1. 従業員への還元

当社は、企業理念のもと、ステークホルダーや社会にとってかけがえのない存在であり続けることを目指し、持続的な成長と付加価値の最大化に注力します。

この実現のためには、従業員のエンゲージメント向上や生産性向上が必要であり、教育訓練等はもちろん、人的資本投資にも積極的に取り組みます。

また、生み出した収益・成果に基づいて、適切な方法による賃金の引上げなど、従業員への持続的な還元を行ってまいります。

具体的には、毎年の定期昇給に加え、取り巻く経済環境や収益状況等を踏まえた賃金の引上げや、従業員の意欲と成長につながる労働条件の改善や就労環境の整備等について、労使で議論しながら真摯に対応していきます。

さらに、安全・品質・環境・コンプライアンス遵守はもとより、企業理念の浸透、D&I や働き方変革の推進などに加え、教育訓練等について階層別教育や自己啓発支援を主とした人材育成強化等を通じて、一人ひとりが能力を発揮でき、多様な人材の活躍推進につながる組織風土を醸成してまいります。

### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

- パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/84885-05-24-tokyo.pdf>】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

### 3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを重視しています。お客様との日頃のコミュニケーションや、販売代理店の皆様との情報共有の場を定期的に設け、ユーザー現場主義の精神に基づき、評価や関心事項を真摯に受け止めるとともに、適正かつ迅速な情報開示を進めてまいります。

また、地域社会の一員として、互いの理解と信頼のもと、ともに成長していく関係を目指しています。地域や住民とのふれあいを通じて絆を深め、地域の活性化に貢献してまいります。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和7年3月11日

コベルコ建機株式会社

法人名

代表取締役社長 山本 明

役職・氏名（代表権を有する者）